



テクニカル・メッセージ

ショックアブソーバー 油漏れの見方について

サスペンションのショックアブソーバー外筒に付着したピストンロッドの潤滑用オイルを、油漏れと間違えて交換される場合がありますので、油漏れの見方についてお知らせします。点検・整備にご活用ください。

1. 対象車両

大・中・小トラック・バス 全車

2. ショックアブソーバーの動きとピストンロッドの潤滑

【ショックアブソーバーの動き】

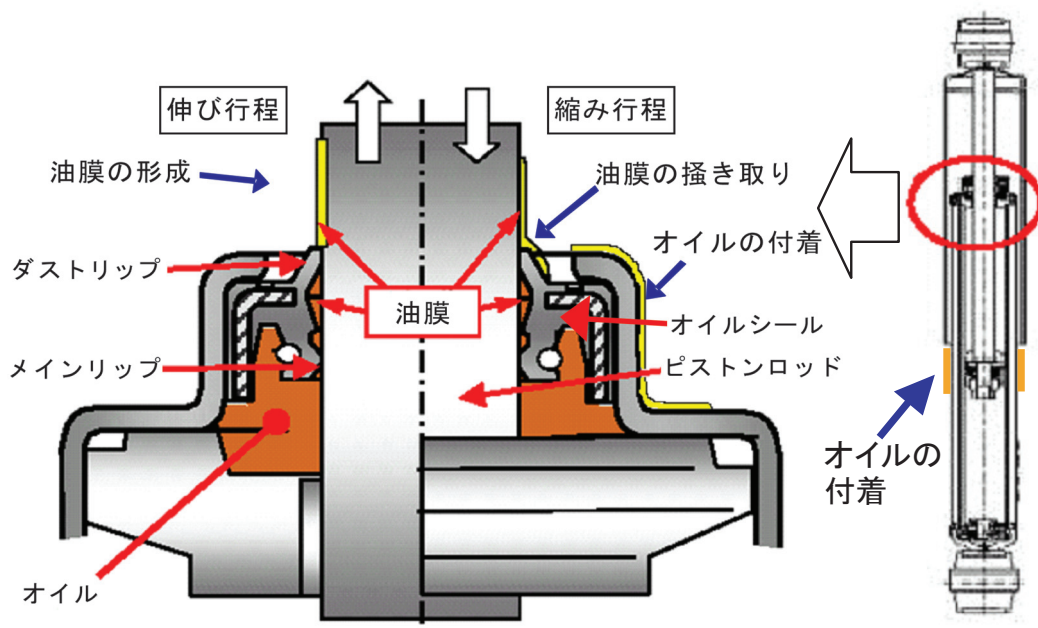
ショックアブソーバーは、オイルが入った筒の中をピストンロッドがストロークして減衰しています。

【ピストンロッドの潤滑】

筒内のオイルはオイルシールで密封され、潤滑用の油膜はピストンロッド表面で、リップにより形成・掻き取られます。このときオイルの一部が外筒に付着する場合がありますが、正常です。

【油漏れ】

オイルシールが傷や磨耗で劣化し内部のオイルを密閉できなくなると油漏れが発生します。この場合は交換してください。



3. 油漏れの見方

<p>正常 (継続使用可能)</p>	
	<p>外筒のオイルのにじみは正常です。</p>
<p>異常 (油漏れ・交換要)</p>	
	<ul style="list-style-type: none">■ 写真のように、指で外筒部分をふき取った時、指がオイルまみれになる。■ 上記、指によるふき取りチェックの後、外筒のふき取った部分にオイルがにじみ始める。